



演題番号 046-221

金銭的・物的インセンティブに 頼らないモビライザーの育成

ケニア国ウゲニャ県におけるPMTCT啓発事業
(JICA草の根技術協力事業) の事例から

巢内秀太郎 門田瑠衣子



特定非営利活動法人
エイズ孤児支援NGO・PLAS



とは？

ミッション

「HIV/エイズによって影響を受ける子どもたちが未来を切り拓ける社会を実現する」

- 2005年よりケニアとウガンダで活動
- エイズ孤児の教育支援、HIV予防啓発活動

特定非営利活動法人 エイズ孤児支援NGO・PLAS

〒110-0005 東京都台東区上野5-3-4 クリエイティブ0ne秋葉原ビル7F

発表の構成

1. プロジェクト概要
2. プロジェクトの背景
3. 活動のコンセプトと結果
4. 金銭的・物的インセンティブに頼らない
モビライザー
5. まとめ

発表の構成

1. プロジェクト概要
2. プロジェクトの背景
3. 活動のコンセプトと結果
4. 金銭的・物的インセンティブに頼らない
モビライザー
5. まとめ

コミュニティ・ベースの予防啓発活動を展開する

- ◆ ニャンザ州ウゲニャ県ウクワラ郡地域住民によるHIV/エイズ母子感染予防啓発事業
- ◆ JICA草の根技術協力事業（草の根協力支援型）
- ◆ 2011年9月～2014年9月（3年間の事業）
- ◆ モビライザー（保健ボランティア）の育成（研修）とコミュニティ・ベースの予防啓発活動
- ◆ 当初50名のモビライザー（18グループ）が活動

発表の構成

1. プロジェクト概要
2. プロジェクトの背景
3. 活動のコンセプトと結果
4. 金銭的・物的インセンティブに頼らない
モビライザー
5. まとめ

70%がPMTCTサービスにアクセス

感染率 5.6% (2012)

約70%のHIV陽性妊婦が
PMTCTサービスにアクセス



12,940

children were infected
with HIV in 2013



50,530

Women were infected
with HIV in 2013



38,090

Men were infected with
HIV in 2013

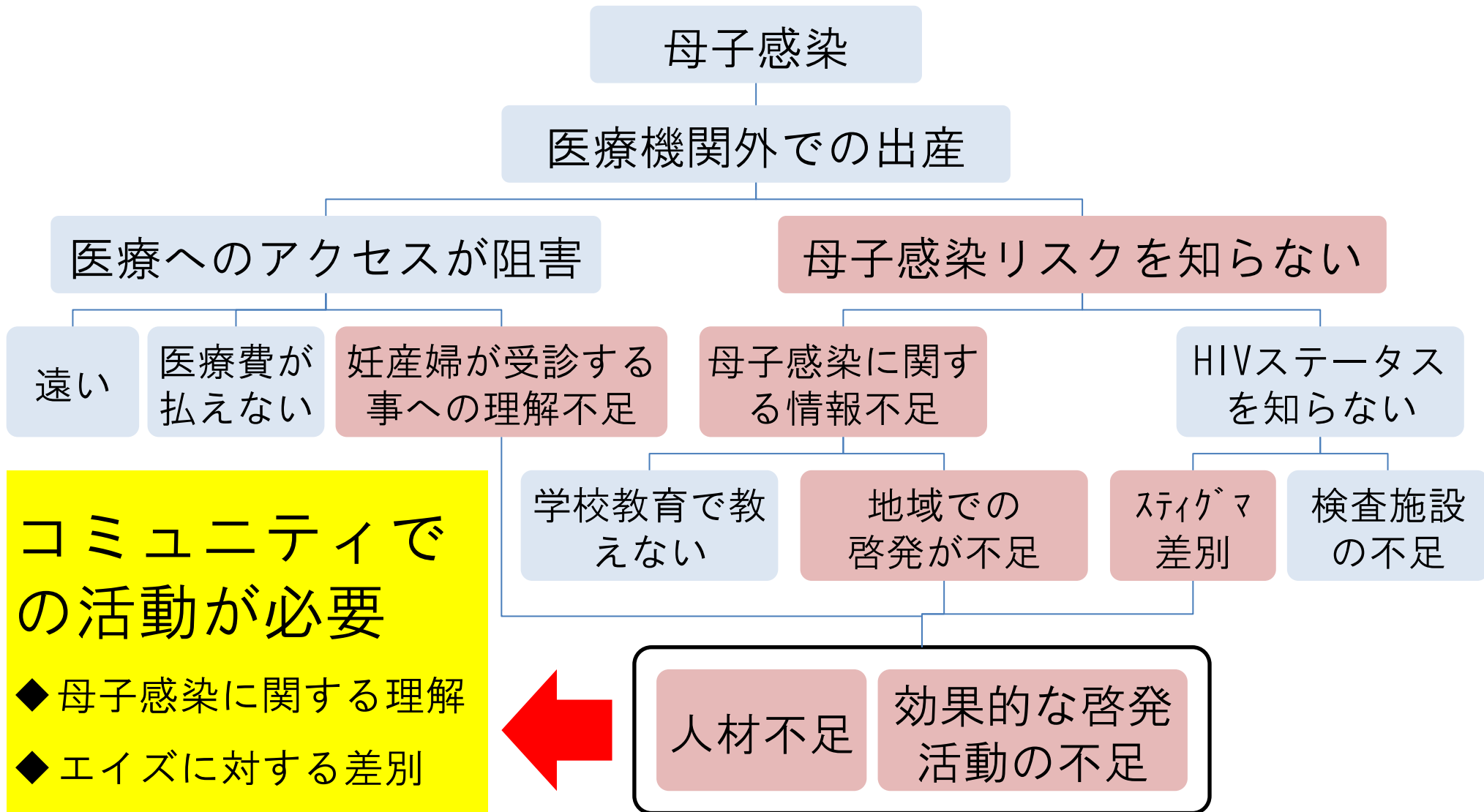
UGENYA ウゲニヤ、シアヤ郡

- ◆ 感染率23.7%（国内で2番目に高い）
- ◆ 2,170人：子ども（0-14歳）の新規感染（国内で3番目に多い）





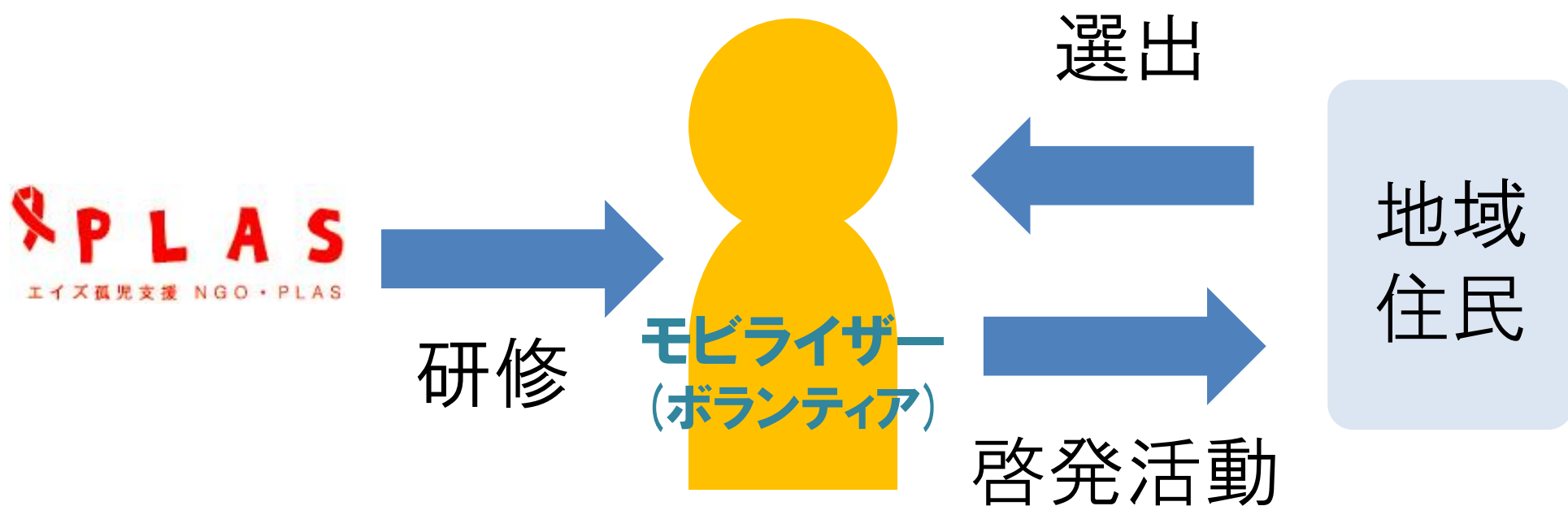
ウゲニャ県のヘルススタッフによる 母子感染に関する問題分析の結果



発表の構成

1. プロジェクト概要
2. プロジェクトの背景
3. 活動のコンセプトと結果
4. 金銭的・物的インセンティブに頼らない
モビライザー
5. まとめ

活動のコンセプト



※ただし最終的な決定は住民自身に

選択肢を提供し自発的な行動変容を促す

- 母子感染のリスクを正しく理解する
- 妊婦健診を受診する
- 医療機関で出産する

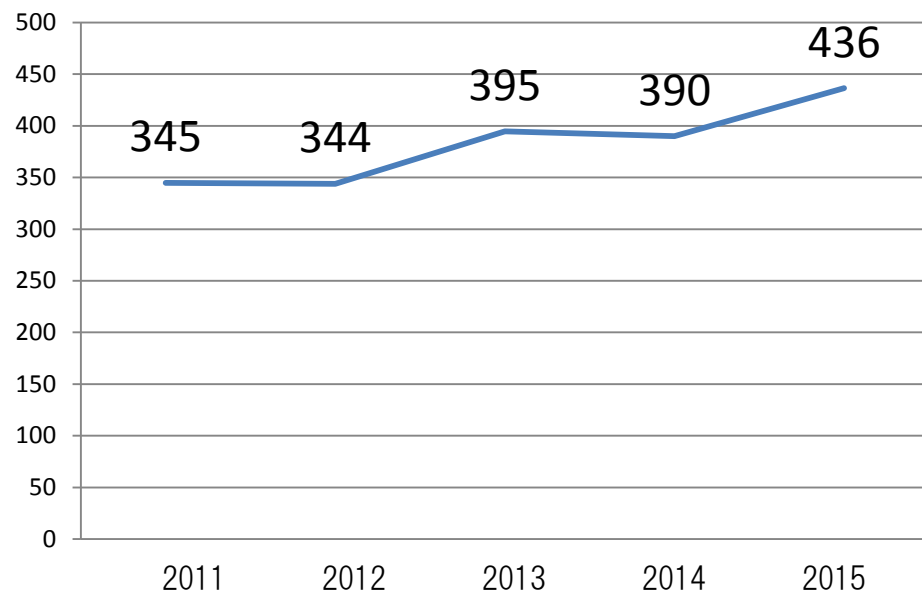




地域の実際の変化

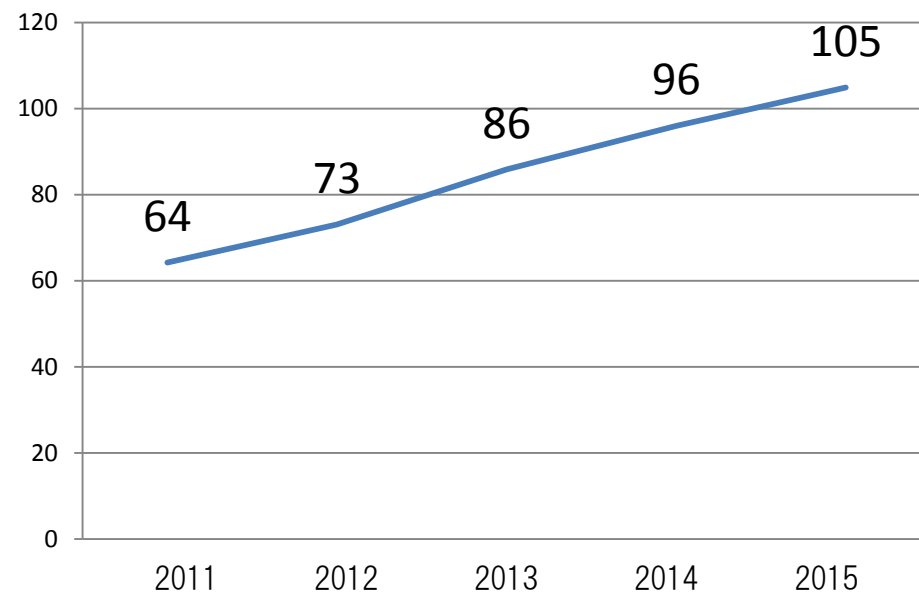
妊婦健診の受診数

対象5病院の年平均



施設分娩数

対象5病院の年平均



発表の構成

1. プロジェクト概要
2. プロジェクトの背景
3. 活動のコンセプトと結果
4. 金銭的・物的インセンティブに頼らない
モビライザー育成の工夫
5. まとめ

保健ボランティアによる草の根の啓発活動



一般の人
(ボランティア)

NGOや保健省か
らの委託

ケニアのエイズ対策の特徴の一つ

個々の活動はドナーの予算に依
存し、継続性が低い

事業終了後も活動を
継続できる人材の育成

32名のうち31名が事業終了後も活動を継続



- ◆ 2015年9月（事業終了から1年後）にモニタリング
- ◆ 事業終了時に残っていた32名のモビライザーのうち、31名（12グループ）が活動を継続

※1名はカレッジへの進学のため活動を継続していなかった

モニタリング時の様子

35名以上の地域住民が出席した会議で選出

- 住民に推薦（自薦または他薦）された人々から選挙で選出するプロセスは、強い責任感を持たせる
- 単に雇われるのではなく、責任と自負を持って活動

活動を継続する理由・・・

知識を通じて人々を助けることが使命

事業終了から1年後のモニタリングでモビライザーグループ12組のうち11組が回答



地域から信頼されるモビライザーの育成

複数のモビライザーを一組にして啓発活動を実施

定期研修によるエイズ関連知識の維持・向上

グループで互いに知識やスキルを補い合いながら活動を実施

事業のモビライザーはこれまで啓発に来た人よりも知識が豊富

事前通知や活動の時間厳守

啓発活動の質が上がり、自信につながった

地域から信頼されるモビライザー



Lesson 1

- Importance of gender role in production of milk
- It is a source of nutrition for consumption
- It is a source of family planning
- It is a source of income
- It is a source of playing role in
- It is a source of distance among

Gender Role

1. Menstruation cycle starts from 12 years old and continues until 50 years old. It is a natural process of the female body and it is a sign of health.

2. Menstruation cycle is a sign of health and it is a sign of fertility.

3. Menstruation cycle is a sign of health and it is a sign of fertility.

4. Menstruation cycle is a sign of health and it is a sign of fertility.

Topic	Content	Notes	Remarks
1. Milk production	Milk production is a natural process of the female body and it is a sign of health. It is a source of nutrition for consumption and it is a source of family planning.		
2. Milk production	Milk production is a natural process of the female body and it is a sign of health. It is a source of nutrition for consumption and it is a source of family planning.		
3. Milk production	Milk production is a natural process of the female body and it is a sign of health. It is a source of nutrition for consumption and it is a source of family planning.		
4. Milk production	Milk production is a natural process of the female body and it is a sign of health. It is a source of nutrition for consumption and it is a source of family planning.		
5. Milk production	Milk production is a natural process of the female body and it is a sign of health. It is a source of nutrition for consumption and it is a source of family planning.		

RESPONSIBILITY

...leader M...

...spiritual...

...Entertainment...

日当・交通費を低く設定

日当・交通費をメインの目的とせず、本当に予防啓発活動を実施したい人材を育てる

その結果・・・

当初50名いた
モビライザー
が32名に減少

海外NGO＝金
銭的なインセ
ンティブと考
えていた

ただし、病気を理由に事業を離れた者もいる

地域へ貢献したい
という意思のある
者だけがふるいに
かけられたため、
活動が継続された

モビライザーの声 (地域の変化) 2015年6月の聞き取りから

妊婦が病院に行く
ようになった

自分たちが伝えた
情報の通りに行動
するようになった

医療機関へ行く
ことのメリットを
理解している

変化の実感

住民は情報を
得ることに関心を
寄せている

住民は知識の
重要性について
認識している

住民が求めている
から止められない

ニーズの把握

住民はモビライ
ザーに感謝して
おり、自分たち
を「Doctor」と
呼ぶ

活動への自信

発表の構成

1. プロジェクト概要
2. プロジェクトの背景
3. 活動のコンセプトと結果
4. 金銭的・物的インセンティブに頼らない
モビライザー
5. まとめ

コミュニティの変化

モビライザーの変化

